平成 26 年 3 月 20 日

各　位

会 社 名　日本ハウズイング株式会社
代表者名　代表取締役社長　小佐野　台
（コード番号 4781　東証第二部）
問合せ先　常務執行役員経営企画部長
吉田　裕幸
（TEL　03-5379-4141）

マンションによる「Ｊ－クレジット制度※1」のプロジェクト計画承認について

～ＬＥＤ等を利用した管理組合向けのプログラム型排出削減事業を継続実施～

日本ハウズイング株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小佐野台）が推進する「ＥＣＯするマンションの会」による、マンションの共用部分を対象にしたＬＥＤ等の省エネ型照明設備の導入によるＣＯ2削減プロジェクト計画案が、平成 26 年 3 月 19 日付でＪ－クレジット制度認証委員会※2から承認を受けました。

当社は、国内クレジット制度において 262t の排出削減量をＥＣＯするマンションの会の会員の皆様と削減してきましたが、引き続き、Ｊ－クレジット制度を通じて会員の皆様とともに排出量の削減に取組んでまいります。

※1 Ｊ－クレジット制度は、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO2 などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。本制度は、国内クレジット制度とオフセット・クレジット（Ｊ－VER）制度が発展的に統合した制度で国により運営。

※2 環境省、経済産業省、及び農林水産省が共同で事務局を務める、Ｊ－クレジット制度を円滑に運営するために設けられた組織。

（Ｊ－クレジット制度 HP より抜粋）

記

１．背景

国際的な地球温暖化ガス削減への取組みが進められている中、国内においても東日本大震災以降自然エネルギーの利用や電気使用量の削減の声が高まっております。当社においても、太陽光発電設備の設置や省エネ型照明設備の提案などに取組んでいるところでありますが、国内クレジット制度で築いたこの活動を今後も絶やすことなく継続し、社会に見える形にすることで、当社のＣＳＲ活動及び国内のＣＯ2削減運動の一助に繋げてまいります。

２．事業の目的

本事業は、日本ハウズイングの３９万戸を超す管理実績を最大限に活かし、マンション管理組合と共同で省エネ型照明設備の普及を広げ、電力消費の削減を図りながら、地球環境への貢献を身近に感じてもらうことを目的としています。

マンション１棟あたりの排出削減量は僅かではありますが、日本ハウズイングがバンドリング（同一の方法論による小規模な削減事業を束ねて一つの削減事業とする手法）を用いて事業化し、管理組合の省エネ活動を後押しします。

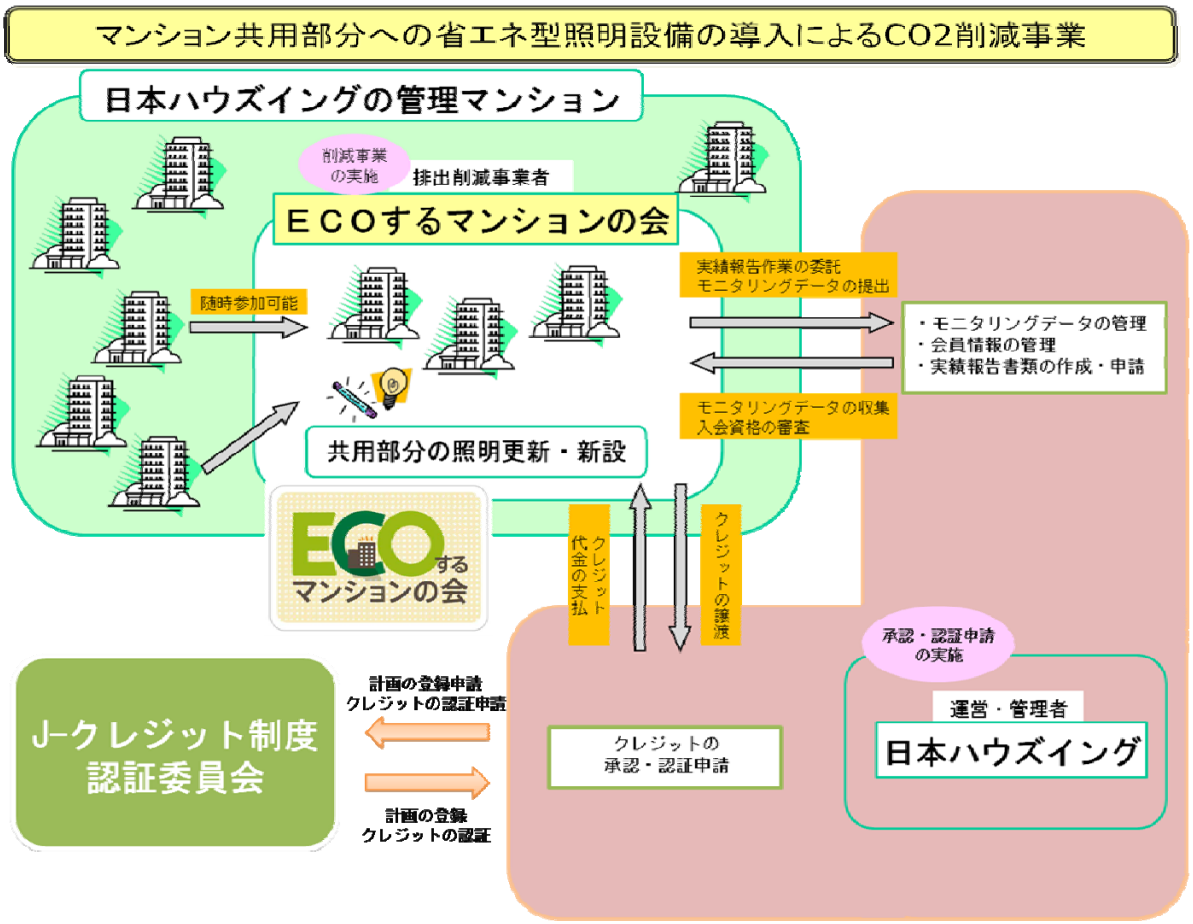
３．「ＥＣＯするマンションの会」の内容

「ＥＣＯするマンションの会」とは、日本ハウズイングが管理を受託しているマンションの管理組合様に、総会での意思決定のもと任意でご入会いただく会の名称です。Ｊ－クレジットの制度上では同会が「排出削減事業者」の立場となり、省エネ型照明設備を導入したことで削減した排出量をバンドリングし、Ｊ－クレジット認証委員会へ報告を行います。報告後、審査を経て認証された排出削減量（Ｊ－クレジット）は日本ハウズイングへ売却され、その売却益は会員（管理組合様）へ分配されるとともに、日本ハウズイングが購入した排出削減量はそのまま自社で償却されます。

尚、当社は「ＥＣＯするマンションの会」の運営管理者として参画し、管理組合の負担を極力軽減し円滑な運営・管理をサポートしてまいります。

今後は、管理組合様に向けて積極的に本制度の趣旨をご説明の上「ＥＣＯするマンションの会」の会員を増やし、省エネ活動の輪を広げてまいります。

【本事業のイメージ】



プロジェクト番号：Ｐ１０
申　　請　　日：平成 26 年　2 月 10 日
承　　認　　日：平成 26 年　3 月 19 日
排出削減事業者：ＥＣＯするマンションの会
プロジェクト名称：日本ハウズイング株式会社とＥＣＯするマンションの会による
マンション共用部分への省エネ型照明設備導入による CO2 削減事業
適 用 方 法 論：方法論番号 EN-S-006 照明設備の導入

以　上